

農林水産商工委員会資料

(農林水産部・商工労働部共管分)

■付託議案

【予算案】

第2号議案 令和3年度島根県一般会計補正予算(第13号) [関係分]

第4号議案 令和4年度島根県一般会計予算[関係分]

・・・P1～9

第58号議案 令和3年度島根県一般会計補正予算(第14号) [関係分]

・・・P10

■報告事項

①浜田港国際定期コンテナ航路開設20周年記念式典及び浜田港ポートセミナー
の開催について

・・・P11, 12

【別冊】 議案別予算額

令和4年3月8日・9日

農 林 水 産 部

商 工 労 働 部

第2号議案 令和3年度島根県一般会計補正予算(第13号)【関係分】

第4号議案 令和4年度島根県一般会計予算【関係分】

しまねブランド推進課

(単位:千円)

事業名	合計 (a)	R4当初	R3.2補正(初 日通常)	※参考 2補先議分	R3当初	比較 (a)-(b)	備考
					R2.2補初日 (b)		
総計	2,047,232	772,620	1,274,612	0	1,421,452	625,780	【財源】国 181,827 使・手 0 その他 9,008 県 1,856,397
(農林水産業費計)	131,360	131,360	0	0	149,741	▲ 18,381	【財源】国 100,000 使・手 0 その他 0 県 31,360
1 一般職給与費	30,360	30,360	0	0	36,249	▲ 5,889	一般職員 4人
2 物産振興諸費	1,000	1,000	0	0	2,274	▲ 1,274	
3 食品産業の輸出向け支 援事業費	100,000	100,000	0	0	110,000	▲ 10,000	⇒ 別紙(共管)P2
4 しまね食品等輸出促進 対策事業費	0	0	0	0	1,218	▲ 1,218	海外展開促進支援事業費に再編
(商工費計)	1,915,872	641,260	1,274,612	0	1,271,711	644,161	【財源】国 81,827 使・手 0 その他 9,008 県 1,825,037
1 一般職給与費	131,899	131,899	0	0	128,617	3,282	一般職員 18人
2 貿易振興諸費	720	720	0	0	728	▲ 8	
3 海外展開促進支援事 業費	46,658	46,658	0	0	50,465	▲ 3,807	⇒ 別紙(共管)P2
4 浜田港ポートセールス 推進事業費	52,933	52,933	0	0	28,499	24,434	⇒ 別紙(共管)P2
5 しまね海外ビジネス展 開支援事業費	94,273	94,273	0	0	91,238	3,035	⇒ 別紙(共管)P3
6 物産振興諸費	2,999	2,999	0	0	1,765	1,234	
7 強くしなやかな食品産 業づくり事業費	69,705	69,705	0	0	72,311	▲ 2,606	⇒ 別紙(共管)P4
8 加工食品外貨獲得支 援事業費	52,631	52,631	0	0	46,505	6,126	⇒ 別紙(共管)P5
9 首都圏情報発信・県産 品販路開拓事業費	154,555	154,555	0	0	111,532	43,023	日比谷しまね館管理運営、首都圏販路開拓 等 新型コロナ対応経費 ⇒ 別紙(共管)P6
10 物産観光館の管理運 営等事業費	18,397	18,397	0	0	127,270	▲ 108,873	旧松江名産センター部分の土地建物取得経 費等 ▲61,000 県産米を活用した販売促進事業費 ▲48,000
11 飲食需要回復・拡大支 援事業費	1,274,612	0	1,274,612	0	599,950	674,662	⇒ 別紙(共管)P7、8 ※繰越明許費:1,274,612
12 未来へつなぐ工芸品総 合振興事業費	16,490	16,490	0	0	12,831	3,659	⇒ 別紙(共管)P9

貿易振興事業

当初予算額：199,591千円

1. 事業目的

海外取引の拡大に意欲を持つ県内事業者の自立的な取組を支援し、「海外市場で稼ぐ事業者の増加」を通じて、県内産業や地域の活性化を図る。

2. 概要

(1) 海外展開促進支援事業

46,658千円

○関係機関と連携した県内企業の支援

- ・しまね産業振興財団、ジェットロ松江と連携した企業支援活動を実施
- ・境港貿易振興会と連携したポートセールス活動を実施
- ・海外展開概況調査を実施

○食品輸出販路開拓支援

- ・欧米・東アジア・アセアン等の販路開拓のための商談会開催、海外でのしまねフェアの開催

○非日系市場参入支援

- セミナー等を通じ企業人材育成、非日系市場向け商品の開発支援

○商品認知度向上支援

- 米国オンラインストアと連携したWEB上での県産品のPR記事掲載、ECサイトでの販売

(2) 食品産業の輸出向け支援事業(国事業)

100,000千円

○食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業

- ・輸出先国の衛生基準(HACCP等)を満たすために取り組む施設の新設・改修及び機器整備を支援(補助率：1/2)

(3) 浜田港ポートセールス推進事業

52,933千円

○浜田港ポートセールス事業

国際貿易港である浜田港を利用した貿易の拡大を図るため、浜田市と連携して浜田港振興会のポートセールス活動を支援

・国際航路利用促進

定期コンテナ船等の航路を利用した輸出入貨物の増加に向けた荷主等への支援

・浜田港創貨対策

市場調査、展示会出展、物流試験など浜田港の新規貨物創出のための取り組みを支援

・新型コロナ緊急対策

新型コロナに端を発した世界的なコンテナ需給逼迫、船運賃高騰への緊急的な荷主への支援

しまね海外ビジネス展開支援事業

当初予算額：94,273千円

1. 事業目的

県内雇用の維持・拡大等に向けて、海外への事業展開や輸出等により海外需要を取り込もうとする企業を支援

2. 概要

- (1) 島根・ビジネスサポート・オフィス（タイ・バンコク）の運営 38,214千円
- ・ 県内企業への情報提供やアドバイス、現地サポートを実施
 - ・ アセアンの海外展開支援強化のため、タイへ職員を派遣
- (2) グローバル戦略構築支援事業 18,060千円
- ・ 海外展示会への出展、商談会の開催
 - ・ 提携するタイ国立工科大学との連携事業の実施
 - ・ 海外展開に向けたセミナー、勉強会等の開催
 - ・ WEBを活用した海外への県内企業(製品)のPR
- (3) しまね海外展開支援助成事業 25,000千円
- ・ 県内企業等による海外への事業展開や販路開拓に向けた取組を支援
- [助成率] 1/2
- [上限額] 海外進出計画策定支援 3,000千円
- 販路開拓支援等 1,000千円
- (4) 海外展開支援機関共同事務所運営経費 5,299千円
- ・ JETRO松江、しまね産業振興財団の海外展開支援部門、県(海外展開支援室)の3機関による共同事務所「しまね海外ビジネスサポートセンター」(島根県市町村振興センター5F)の運営を通じた効果的な海外展開支援の実施
- (5) 海外ビジネス環境調査・ネットワーク構築事業 7,700千円
- ・ 海外展開のための情報収集・提供及び現地関係機関等との連携に基づくサポート体制の構築

強くしなやかな食品産業づくり事業

当初予算額：69,705 千円

1. 事業目的

食品製造事業者の経営基盤強化や課題解決を伴走支援するとともに、県産原材料の使用拡大等の波及効果をもたらす取組を推進することにより、地域経済を牽引する事業者を育成する。

2. 事業概要

(1) 食品産業アドバイザー派遣事業 20,495 千円

専門家の派遣により、事業者の抱える生産性向上、商品開発、技術開発、販路開拓等の課題解決を支援

(2) 衛生管理力向上伴走支援事業 6,210 千円

専門家の派遣及び相談窓口の設置により、事業者の抱える食品表示・食品衛生に関する課題解決を支援

(3) 衛生認証取得支援事業 3,000 千円

大手小売業、卸売業者等との取引を目指す事業者に求められる食品安全に係る国際規格や HACCP 認証の取得を支援

〔補助対象経費〕

専門家によるコンサルタント経費、審査登録経費等

〔補助率〕

1/2 以内

〔補助額〕

上限 1,000 千円

(4) しまね中核的食品製造企業育成事業 40,000 千円

○県産原材料の調達を増大し、販路拡大を推進する事業者の商品開発、経営効率化等の取組を関係機関が連携して支援

○自ら取組推進のための計画を策定し、多様な市場ニーズに応える迅速かつ的確な商品開発等を行うことのできる事業者を育成

〔補助対象経費〕

次の取組のために必要な経費

- ・原材料等の県内取引の拡大、商品開発・改良、技術導入、販路開拓・拡大 等
- ・製造体制の効率化、衛生管理向上等のための施設や機器の整備・改修 等

〔補助率〕

1/2 以内

〔補助額〕

上限 10,000 千円、下限 1,000 千円

〔その他要件〕

補助事業実施から 5 か年内の県産原材料の調達増加額が概ね 10,000 千円以上見込まれるものであること。

加工食品外貨獲得支援事業

当初予算額：52,631千円

1. 事業目的

県産品を積極的に取り扱う「しまね県産品販売パートナー店」等との連携や展示・商談会への出展支援により販路拡大を推進し、食品製造事業者の付加価値額向上を図る。

2. 事業概要

(1) 外貨獲得拡大支援 5,897千円

- 県外への販路拡大に向けて、パートナー店のバイヤーを招聘しての商談会、パートナー店における「島根フェア」開催等を実施
- バイヤーからのニーズ収集や消費者への訴求等を通じて事業者の商談力や商品力を向上

(2) 県外事務所等による伴走支援 1,895千円

大阪、広島からのバスツアーによるバイヤー招聘、小規模事業者の多い石見地域における商談会等を実施

(3) しまね食品バイヤーズカタログ 900千円

県内外のバイヤー向けに県産品を紹介するWEBサイトを運営

(4) 展示・商談会出展支援事業 43,939千円

- 首都圏等で実施される展示・商談会に島根ブースを設置し、事業者の出展を支援するとともに、県内で展示・商談会を開催
- スーパー、百貨店、通信販売等の小売業や卸売業のバイヤーとのマッチング機会を提供し、県産品の認知度向上及び販路拡大を推進

【県外】

- ・スーパーマーケット・トレードショー（千葉県）
- ・アグリフードEXPO（東京都）
- ・ジャパン・インターナショナル・シーフードショー（東京都）
- ・東海スーパーマーケットビジネスフェア（愛知県）
- ・フードストアソリューションズフェア（大阪府）

【県内】

- ・島根県産品展示・商談会
県主催、令和4年11月頃・出雲市にて開催予定
県内の食品製造事業者と県内外の小売業、卸売業等のバイヤーとの商談を実施

首都圏情報発信・県産品販路開拓事業

当初予算額：154,555千円

(うち新型コロナ対応 59,560千円)

1. 県産品情報発信強化事業 20,000千円

(1) 事業目的

幅広い消費者に対して、本県の文化や風土と作り手の思いを総合的に発信し、県産品の認知度を向上させ、購入意識を高めることで、コロナ禍で落ち込んだ県産品の売上回復を図る

(2) 事業概要

- 県産品(食品、伝統工芸品)の情報を、「どこで買えるか」(島根県物産観光館、日比谷しまね館等施設の情報)、「いつ買えるか」(販売・PRイベント等の情報)といった情報と効果的に組み合わせ、webサイト、SNSにより発信
- 首都圏の情報発信拠点である日比谷しまね館等を活用し、県産品の販売促進・情報発信を目的としたイベントを開催

2. 県産品の販売促進キャンペーン事業 39,560千円

(1) 事業目的

県産品の販売拡大・売上回復を支援するため、島根県物産観光館(ECサイト含む)、日比谷しまね館において、販売促進キャンペーンを実施

(2) 事業概要

- 県産品を購入するきっかけとするための詰め合わせ商品の造成やPR・販売促進のための集中的な広報を実施
- 高額商品の販売を促進するため、税込5,000円以上の購入の場合、購入者の送料負担をゼロとするキャンペーンを実施

【実施期間】

令和4年4月～6月

※贈答(お中元・お歳暮等)向けの需要が落ち着いている時期

飲食需要回復・拡大支援事業 (しまねプレミアム飲食券)

予算額：1,274,612千円

1. 目的

国の「GoToEatキャンペーンしまね」終了後、特典を見直して県単独で特典付きの「しまねプレミアム飲食券」を発行することにより、飲食消費を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響により長期にわたるダメージを受けている飲食店及び関連事業者を支援する。

2. 事業概要

		しまねプレミアム 飲食券 (R2)	GoToEat (県特典上乗せ以後)		しまねプレミアム 飲食券 (R4)
			(第1弾)	(第2弾)	
販売期間		R2.7.1-R2.8.21	R3.4.1-R3.8.31	R3.10.1-R4.1.31	R4.4.20-R4.9.30
利用期間		R2.11.30	R3.9.30	(R4.2.28⇒)R4.3.25	R4.4.27-R4.10.31
特典率 (額/1組)	国	—	25% (1,000円)	20% (1,000円)	—
	県	40% (2,000円)	25% (1,000円)	20% (1,000円)	20% (1,000円)
販売額		4,000円	4,000円	5,000円	5,000円
券面額		6,000円 (1,000円×6枚)	6,000円 (500円×12枚)	7,000円 (500円×14枚)	6,000円 (500円×12枚)
発行組数		50万組	約175万組		90万組
			約70万組	105万組	
販売組数		約29組	約147万組		—
			約70万組	約77万組	
消費喚起額 (※換金実績)		17.25億円 ※	95.72億円		54億円
			41.80億円 ※	53.92億円	
県予算額 (※実績) (百万円未満 四捨五入)		7.53億円 ※ (特典5.75億円 事務費1.78億円)	23.33億円		12.75億円 (特典9億円 事務費3.75億円)
			8.4億円 ※ (特典7億円 事務費1.4億円)	14.93億円 (特典10.5億円 事務費4.43億円)	
登録店舗数		1,649店	1,899店	1,958店	—

3. 対象店舗

不特定の一般消費者に飲食を提供する飲食店であり、新型コロナウイルス感染症防止に関する業界ガイドラインを遵守している店舗

ただし、次の店舗は対象外とする。

(1) 飲食が主な事業でない店舗

【例】 コンビニエンスストア、インターネットカフェ、カラオケ店等

(2) 客席を設けず飲食を提供する店舗（テイクアウト専門店）

ただし、「客の求めに応じて食品を調理し、客のところに持ち込む営業」で、かつ、「同時に20食以上の盛り合わせ又は詰め合わせを行うもの」を主とする店舗（仕出し屋）は対象とする。

(3) 風営法第2条第1項第1号から第5号及び第6項第4号に該当する店舗

【例】 クラブ・キャバレー、接待を伴う料亭・スナック、モーテル等

(4) 県外に本社がある事業者が営業する店舗（フランチャイズ契約は除く）

ただし、県内事業者から継続的に食材・酒類等を仕入れている店舗で、登録申請時において、県内事業者からの取引期間が1ヶ月以上あり、かつ、直近の仕入れ額が月30万円以上あることが確認できる場合は対象とする。

(5) ・まん延防止等重点措置適用時の営業時間短縮要請に応じなかった期間がある店舗

・感染防止対策に関する県の要請に応じなかった店舗

4. 販売方法等

(1) 販売開始予定日

令和4年4月20日（水） ※利用開始は、4月27日（水）

(2) 販売場所

- ・ローソン各店舗（県内142店舗）
- ・島根中央信用金庫、しまね信用金庫、日本海信用金庫の県内各店舗（46店舗）
- ・一畑トラベルサービス隠岐営業所、海士町観光協会、西ノ島町観光協会、奥出雲町商工会

※支払いは現金のみ

※ローソンは、5月16日（月）まではWebサイトでの予約が必要

※1回あたりの販売上限は、ローソンは2組まで、他の販売場所は4組まで

未来へつなぐ工芸品総合振興事業

当初予算額：16,490千円

1. 工芸品販路拡大支援事業 13,013千円

(1) 事業目的

販売・PRの機会である展示会等への出展機会の減少により売上が落ち込んでいる伝統工芸品製造事業者の販売促進活動に対する支援を拡充し、売上回復を図る

(2) 事業概要

① 展示会・見本市出展支援（500千円×20事業者）

- ・補助対象経費：旅費、送料・運搬料、施設使用料、広告費、キャンセル料、PCR検査費用
- ・補助率：2/3（キャンセル料、PCR検査費用は3/4）
- ・上限額：500千円/事業者

② 販路開拓専門家招聘支援（100千円×3事業者×2回）

- ・補助率：1/2 ・上限額：100千円/回 ・上限回数：2回/事業者

2. WAZA展出展支援事業 1,267千円

「伝統的工芸品展WAZA」に経済産業大臣指定伝統的工芸品製造事業者が出展する島根ブースを設け、島根の伝統工芸品の認知度向上を図るとともに、取引拡大に取り組む事業者を支援する

3. 担い手確保・育成事業 2,210千円

(1) 事業目的

島根県ふるさと伝統工芸品の指定及び伝統工芸品の製造に従事しようとする者への研修教育を行うための資金を貸し付けることで、伝統工芸品の振興を図る。

(2) 事業概要

① 島根県ふるさと伝統工芸品振興委員会

- ・島根県ふるさと伝統工芸品への指定を行うための委員会を開催する。

② 後継者育成支援事業

- ・貸与金額 5万円/月 最長3年間

第58号議案 令和3年度島根県一般会計補正予算（第14号）【関係分】

しまねブランド推進課

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	計	備考
総計	3,574,767	▲ 563,472	3,011,295	【財源】国 ▲ 99,388 使・手 0 その他 ▲ 4,130 県 ▲ 459,954
(農林水産業費 計)	143,768	▲ 87,029	56,739	【財源】国 ▲ 86,240 使・手 0 その他 0 県 ▲ 789
1 一般職給与費	30,276	▲ 161	30,115	一般職員4名
2 食品産業の輸出向け支援事業費	110,000	▲ 86,240	23,760	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業 ▲76,240 加工食品の輸出支援事業 ▲10,000
3 しまね食品等輸出促進対策事業費	1,218	▲ 628	590	農林水産品輸出拡大事業 ▲628
(商工費 計)	3,430,999	▲ 476,443	2,954,556	【財源】国 ▲ 13,148 使・手 0 その他 ▲ 4,130 県 ▲ 459,165
1 一般職給与費	125,728	▲ 395	125,333	一般職員17名
2 海外展開促進支援事業費	50,465	▲4,653	45,812	食品輸出販路開拓支援 ▲2,524
3 しまね海外ビジネス展開支援事業費	91,238	▲32,096	59,142	グローバル戦略構築支援事業 ▲8,586 しまね海外展開支援助成事業 ▲13,554
4 強くしなやかな食品産業づくり事業費	78,310	▲3,910	74,400	商談力向上研修 ▲2,500 食品産業中核企業育成事業 ▲6,248 地消地産化モデル創出補助金 5,038 ※繰越明許費:3,408
5 加工食品外貨獲得支援事業費	46,505	▲12,206	34,299	アグリ&シー「島根ブース」設置 ▲7,418
6 首都圏情報発信・県産品販路開拓事業費	151,428	▲4,028	147,400	首都圏県産品販路開拓事業 ▲2,015
7 物産観光館の管理運営等事業費	59,270	▲755	58,515	旧松江名産センター土地建物取得費 ▲648
8 飲食需要回復・拡大支援事業費	2,751,612	▲415,600	2,336,012	島根版「Go To Eatキャンペーン」事業 ▲250,000 飲食店の感染予防対策強化事業 ▲165,600 ※繰越明許費:400,000
9 未来へつなぐ工芸品総合振興事業費	12,831	▲2,800	10,031	伝統工芸品販路拡大支援事業 ▲2,150



農林水産商工委員会
令和4年3月8日・9日
しまねブランド推進課

浜田港国際定期コンテナ航路開設 20 周年 記念式典及び浜田港ポートセミナーの開催について

1. 趣旨

平成13年3月に開設された浜田港国際定期コンテナ航路は、開設20周年を迎えました。この航路開設20周年を記念した記念式典を挙行し、併せて、浜田港コンテナ航路の強みや利便性を関係企業等へPRするための浜田港ポートセミナーを開催します。

※当初、令和2年度に開催予定であったが、新型コロナ感染拡大により延期となっていたもの

2. 日時 令和4年3月22日（火）14:00～16:00

4. 主催 島根県、浜田市、浜田港振興会

3. 開催方法 感染対策を徹底するため、会場(浜田ワシントンホテル)への参加者は最小限とし、オンラインにより配信する。

5. 参加者 ○会場参加者
浜田市長、県議会議長、浜田市議会議長、受彰企業代表者など約10名
○WEB参加者
知事、関係企業など約150名

6. 当日のプログラム

■第1部 浜田港国際定期コンテナ航路開設 20 周年記念式典

- (1) 浜田港のあゆみビデオ上映
- (2) 主催者挨拶 島根県知事 丸山達也 (WEB)
- (3) 来賓祝辞
- (4) 来賓紹介、祝電・祝辞披露
- (5) 感謝状贈呈 浜田港運株式会社
- (6) 利用企業表彰 石見食品株式会社
- (7) 記念写真撮影

【休憩】

■第2部 浜田港ポートセミナー

- (1) 主催者挨拶 浜田市長 久保田章市
- (2) 特別講演 島根県立大学総合政策学部 准教授 西藤真一 氏
- (3) 浜田港活用企業の事例紹介 石見食品株式会社 代表取締役 石田浩志 氏
- (4) 浜田港の最近の動きについて 浜田港運株式会社 営業部次長 三木一朗 氏
質疑応答

【参考】

1. 浜田港 国際定期コンテナ航路取扱貨物量実績

(単位：TEU) ※TEU=20 フィートコンテナ1本換算



2. 主な取扱品目及び貿易相手国(令和2年度実績)

(1) 主な取扱品目

輸出

順位	品目	TEU	割合
1	パルプ及び古紙	1,070	46.3%
2	木材	670	29.0%
3	人造繊維	118	5.1%
4	肥料	84	3.6%
5	金属製品	81	3.5%

輸入

順位	品目	TEU	割合
1	飼料	560	25.1%
2	ポリエチレン	346	15.5%
3	一般機械	273	12.2%
4	無機化合物	258	11.6%
5	プラスチック製品	160	7.2%

(2) 主な貿易相手国

輸出

順位	貿易相手国	TEU	割合
1	中国	1,402	60.7%
2	台湾	357	15.5%
3	韓国	340	14.7%
4	ベトナム	182	7.9%
5	インド	22	1.0%

輸入

順位	貿易相手国	TEU	割合
1	中国	889	39.9%
2	韓国	348	15.6%
3	アメリカ	329	14.8%
4	タイ	310	13.9%
5	ベトナム	208	9.3%

3. 浜田港の概観

